



令和3年4月発行 No.3-1 (豚)
埼玉県川越家畜保健衛生所
電話：049-225-4141
FAX：049-226-9653
緊急携帯090-7191-3473
Eメール：r254141@pref.saitama.lg.jp
(夜間、土日祝日は緊急携帯に転送)

家畜衛生だより

令和3年度の新体制です

4月1日付けの人事異動により、下記の新体制となりました。
昨年度に引き続き、御理解、御協力をお願い申し上げます。

役職・担当名	新体制(前職)	転出者(転出先)
所長	堀井 菜摘子	
副所長	馬場 未帆 (畜産支援・安全対策担当)	斉藤 任亮 (秩父高原牧場)
総務担当 主任	森 美津子	
家畜防疫担当 担当部長	吉田 輝美 (中央家畜保健衛生所)	関根 貴司 (農業大学校)
担当部長	御村 宗人	
担当課長	田代 卓也	
主任	石原 径佳 (中央家畜保健衛生所)	杉山 公一 (熊谷家畜保健衛生所)
主任	成田 沙織 (所内異動)	斉藤 麻菜 (所内異動)
技師	本谷 真澄	
技師	宇賀神 ひかる	
技師	柿沼 喜子	
専門員	河合 正子 (中央家畜保健衛生所)	山井 英喜 (退職)
畜産支援・安全対策担当		
担当部長	宮本 賢一 (浦和競馬野田管理事務所)	馬場 未帆 (当所副所長)
担当課長	平田 圭子	
技師	斉藤 麻菜 (所内異動)	成田 沙織 (所内異動)

定期報告の提出はお済みですか？

提出期限は4月15日です。

未提出の方は早めに提出していただくようお願いします。



■ 奈良県と群馬県で豚熱が発生しました

奈良県（3月31日）及び群馬県（4月2日）の豚熱ワクチン接種農場で豚熱が発生しました。

つきましては、以下の点について、再度確認をお願いします。

衛生管理のポイント

- 農場や畜舎内に人・物・車両が入る場合は消毒を徹底し、病原体の侵入を防ぐ。
- 防護柵、防鳥ネットを設置して野生いのししや野鳥の侵入を防ぐ。
- 毎日の健康観察を徹底し、異常豚（特定症状の豚）を発見したら直ぐに家畜保健衛生所に通報する。

ワクチンを接種しても、すべての豚が免疫を獲得するとは限りません。衛生管理の徹底と、ワクチンの適正な接種を行いましょう。

ワクチン接種のポイント

- 現状、接種の日安は 50~60日齢 です。接種日齢が早くても遅くても豚熱の感染リスクが高まります。
- 分娩日を記録し、適正な日齢でワクチンを接種できるよう子豚を管理しましょう。

異状を発見したら直ちに通報しましょう！

発熱、食欲不振、元気消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等



重症例では後躯麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑（耳翼、尾、腹部、内股部）を呈し死亡します。（写真出典：岐阜県）